



岡崎市 暮らしの相談担当者

原のりひこ
公式サイト



Facebook



原のりひこ

担当者レポート No.4

発行日:2021 年 10 月 27 日

発行所:トヨタ自動車労働組合

発行人:鬼頭 圭介

編集人:原 紀彦 印刷所:(株)トヨタエンタ

プライズ共栄カンパニー

*進捗状況:100%:実現、75%:実現に向け実行中、50%:実現に向け計画中、25%:調査中、10%:要望済、0%:動きなし

大分類	取り組みテーマ	テーマに対する取り組み内容	進捗状況
「安全」 で住みやすい まちづくり 	地域と行政一体の防災活動、 防犯対策の強化	消防団員や防災指導員等を中心とした地域活動を強化。 防犯カメラ設置の充実や、交番配置、夜間パトロールなど安全な環境整備を促進。	10%
	事故多発道路、通学路対策	住民の皆さまの声を基に通学路における安全対策の実施。 【 暮らしの相談による取組 】	50%
	渋滞緩和に繋がる 道路環境の整備	藤田医科大学岡崎医療センターの開院に伴う周辺のインフラ整備。 (仮称)阿知和スマートインターチェンジ新設に伴う周辺の渋滞予想に向けたインフラ整備を促進。	50%
「安心」 して快 適に暮らせるまちづ くり 	高齢者福祉の充実	高齢者世帯へ見守り支援の整備。 介護従事者の離職防止・介護士の増員など福祉人材の充実を実施。	10%
	医療、子育て(児童福祉)、 教育の充実	地域医療提供体制の構築や、放課後児童支援の整備・人員増などの施策を実施。【 祝日保育需要調査実施 】	10%
	公共交通体系の整備	愛知環状鉄道線の利便性を向上させるため、複線化に向けた課題整理及び早期実現。	10%
「活力と魅力」 あるまちづくり 	地球環境保全、 健全な生活環境保全の確保	地球温暖化対策の推進。 【 9月議会で一般質問 】 健全な生活環境保全を促進。	25%
	豊かな自然、 歴史的文化の振興を推進	林業経営の効率化及び森林管理の適正化を促進。 伝統芸能・伝統文化・神社仏閣を積極的に活用した振興に力を入れ、岡崎市の歴史的風致維持の向上。	10%
	ICTの活用による 市民サービスの向上	ICT活用による事務事業の効率化。マイナンバーカードを活用したサービス導入、公共の無料Wi-Fi増設などを促進。【 9月議会で一般質問 】	25%

9月議会 一般質問

「ICTの利活用について」

全文は右の
QRコード
から見れます



Q 地域でのICT利活用がこれからの持続的な活動にする上で重要な一つの手段だと考えているが、今後の本市の取組を伺う。



A 地域の小学生を対象とする見守りサービス導入に向けたGPSの活用。町内会役員同士の簡単な打ち合わせやスケジュール調整を行うアプリや、町内会内の情報伝達を行うアプリなどの技術を想定している。コミュニケーションツールの運営負担は、地域の意見を聞きながら支援を検討していく。

「EV・PHV・FCV 普及に向けた取組について」

Q 従来車ユーザーに関心を持ってもらうためには、インセンティブのような取組も購入する上での一つの魅力と考えるが、今後の取組を伺う。

A 「EV・PHV・FCV」の普及は、環境負荷の少ない持続可能なモビリティ社会構築への大きな推進力となりうると考えている。御提案いただいた電動車認定カードのようなユーザーにとってインセンティブとなる仕組みの導入を含めて検討していきたいと考えております。



くらしの相談 取組のご紹介



組合員の皆さんへ需要調査を行い、岡崎市長に要望提出予定！岡崎市

令和3年度 岡崎市予算編成と
施策に関する要望書

「原のりひこ」に声を届けよう！

原のりひこ後援会 公式LINEアプリ登録方法

①右のQRコードから友達登録！



②友達登録後、ガイダンスに従い、後援会加入の手続き(未加入の方のみ)をお願いします！